

「新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査」

報告書

令和2年（2020）年5月

加西商工会議所

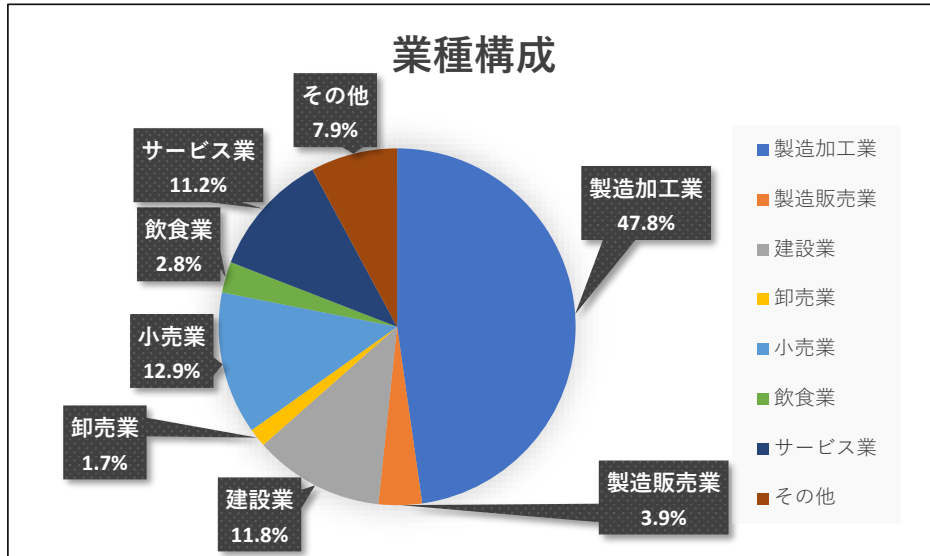
## 調査概要

- 1 調査目的** 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、企業経営への影響について、その実態を把握することにより、今後商工会議所事業を行う上での基礎データとするため。
- 2 調査期間** 令和2年4月20日～令和2年4月27日 【8日間】
- 3 調査対象** 261件  
製造加工・販売業（132件）  
建設業（33件）  
卸売業（7件）  
小売業（34件）  
飲食業（6件）  
サービス業（49件）
- 4 調査方法** 調査票をFAXにて送信し、FAXにて回答
- 5 有効回答数** 173社（回答率66.3%）
- 6 調査票** 最終頁に添付

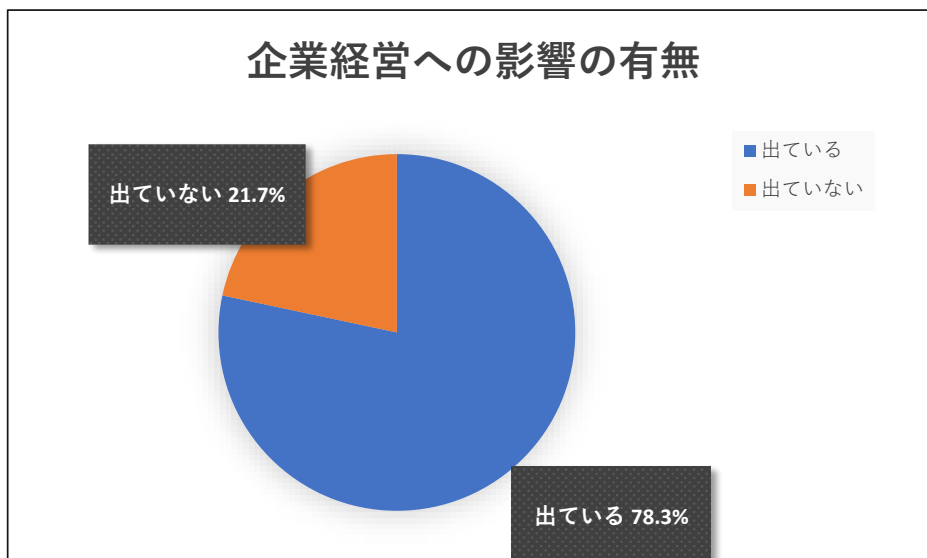
## 調査結果

### 1 回答企業について

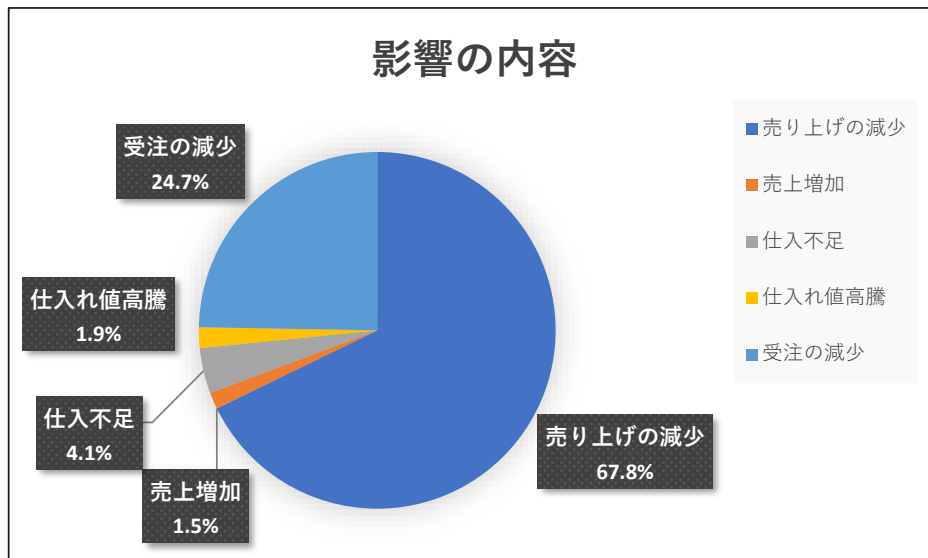
#### (1) 業種別構成



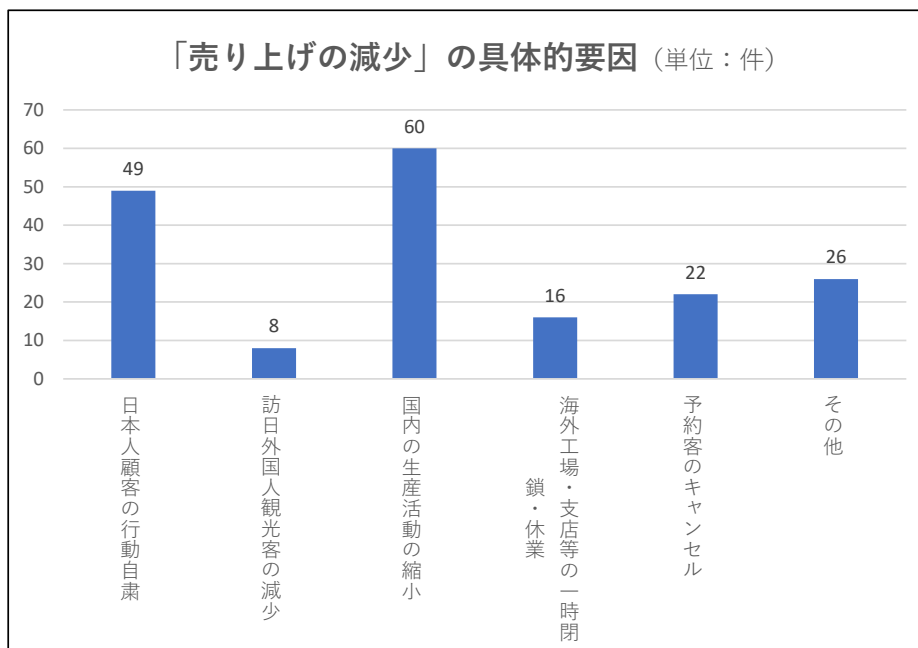
#### (2) 影響の有無



### (3) 影響の内容



### (4) 「売上の減少」の内訳（複数回答可）



#### ※上記 その他の内訳

##### 【製造加工業】

- ・納期遅れ ・エンドユーザー工場停止による顧客 ・海外含む販売活動の減少
- ・海外の売上先延ばし
- ・取引先でコロナ感染者が発生したと報あり、素材納入遅延の事態が起こる可能性が大きい
- ・5月以降の受注30%減、8月以降は予定見えず ・病院、看護学校への納品延期
- ・中国からの部品の仕入れがストップした
- ・海外製の部品入荷せず ・国内メーカーが受注ストップしたため生産調整

##### 【製造販売業】

- ・百貨店が休業、閉店 ・仕入部品の入荷遅れ
- ・海外工場の稼働率が下がっているため納品が遅れている（米、仏、中）

##### 【建設業】

- ・資材の不足 ・受注が減った ・納品の遅延

##### 【小売業】

- ・イオンモールの店舗自粛（4/8から）

**【サービス業】**

- ・ 自粛要請のため休館 ・ 資材機器の入荷が不安定 ・ 営業活動の禁止
- ・ お客様の休業 ・ 店舗の休業

**【その他】**

- ・ テナント停止 ・ イベントの自粛 ・ 出向先の欠勤時間が多い

**(5) 具体的な影響の状況について**

**【製造加工業】**

- ・ 前年同月比3%～20%売上減少：10社
- ・ 前年同月比21%～40%売上減少：10社
- ・ 前年同月比41%～60%売上減少：5社
- ・ 前年同月比61%～80%売上減少：1社
- ・ 減少または無しになったものもあるが増加したものもある。輸送、物流に一部難あり
- ・ 自動車メーカーの工場休業とその期間延長 ・ イベントの中止

**【建設業】**

- ・ 前年同月比3%～20%売上減少：3社
- ・ 前年同月比75%売上減少
- ・ 釘が無い
- ・ 受注しているが保留になっている

**【卸売業】**

- ・ 前年同月比3%～20%売上減少：2社

**【小売業】**

- ・ 前年同月比3%～20%売上減少：3社
- ・ 前年同月比21%～40%売上減少：5社
- ・ 前年同月比41%～60%売上減少：2社
- ・ 前年同月比61%～80%売上減少：1社
- ・ 5%増加
- ・ 10%増
- ・ マスクの価格が10倍になっていて手に入らない
- ・ 学校が休校のため従来の注文・販売ができていない
- ・ 学校が休校のため参考書、読み物が売れている

**【飲食業】**

- ・ 前年同月比61%～80%売上減少：4社

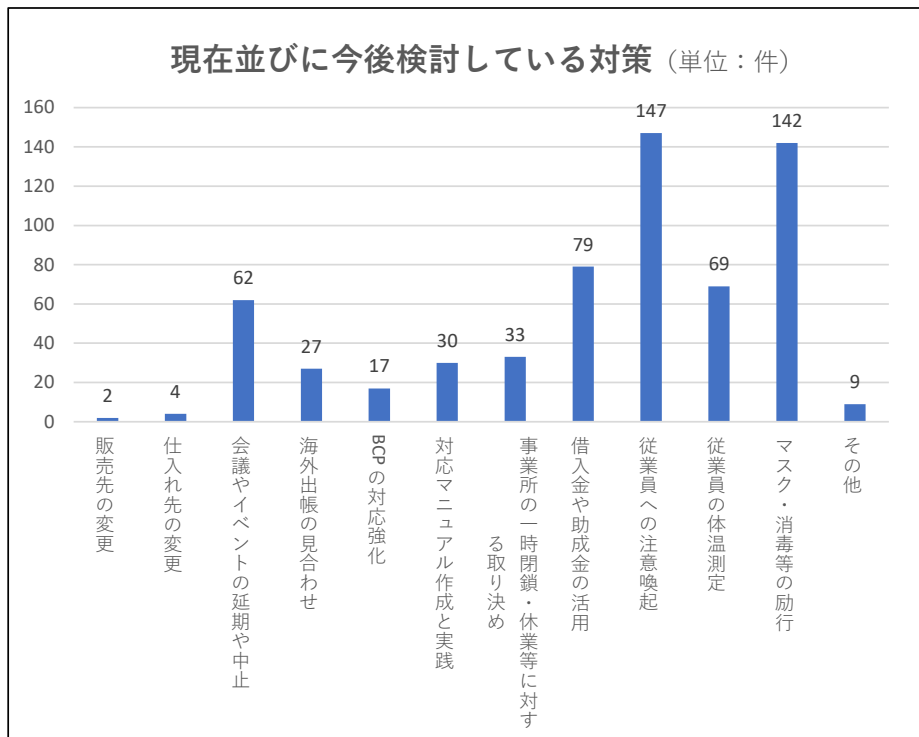
**【サービス業】**

- ・ 前年同月比3%～20%売上減少：2社
- ・ 前年同月比21%～40%売上減少：1社
- ・ 前年同月比41%～60%売上減少：1社
- ・ 前年同月比61%～80%売上減少：2社
- ・ 新車の納入遅れ

**【その他】**

- ・ 訪問外交規制
- ・ 売上時間金額がゼロに対して本人に給与保障をするようにしている

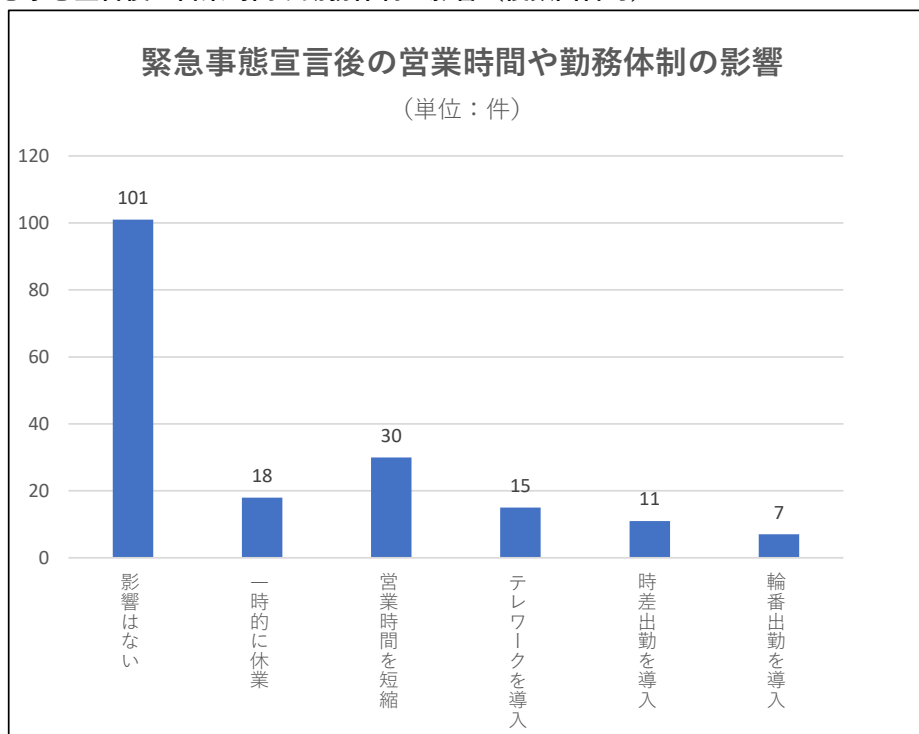
(6) 現在並びに今後検討している対策（複数回答可）



※上記 その他の内訳

- ・一部テレワーク対応
- ・実習生受入の延期
- ・営業活動の自粛
- ・取引先との発注品引き取りの調整と自宅待機の従業員の健康管理
- ・事業の一時的縮小
- ・事務所員の分散
- ・¥2,500以上購入の方にマスク1枚贈呈
- ・企業のガイドライン作成
- ・マスク配布

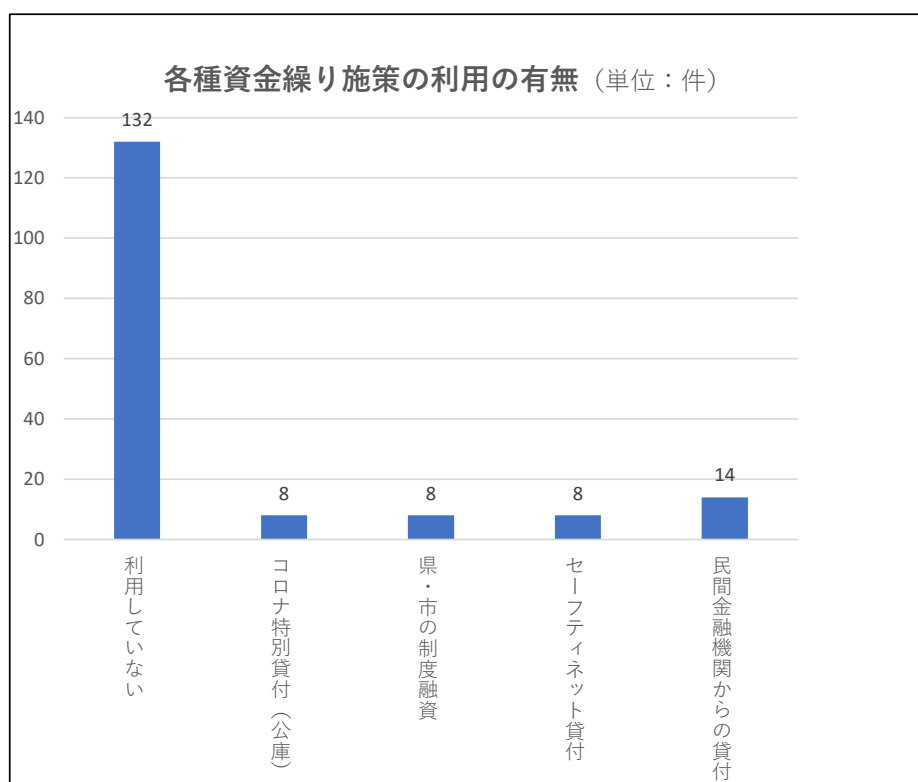
(7) 緊急事態宣言後の営業時間や勤務体制の影響（複数回答可）



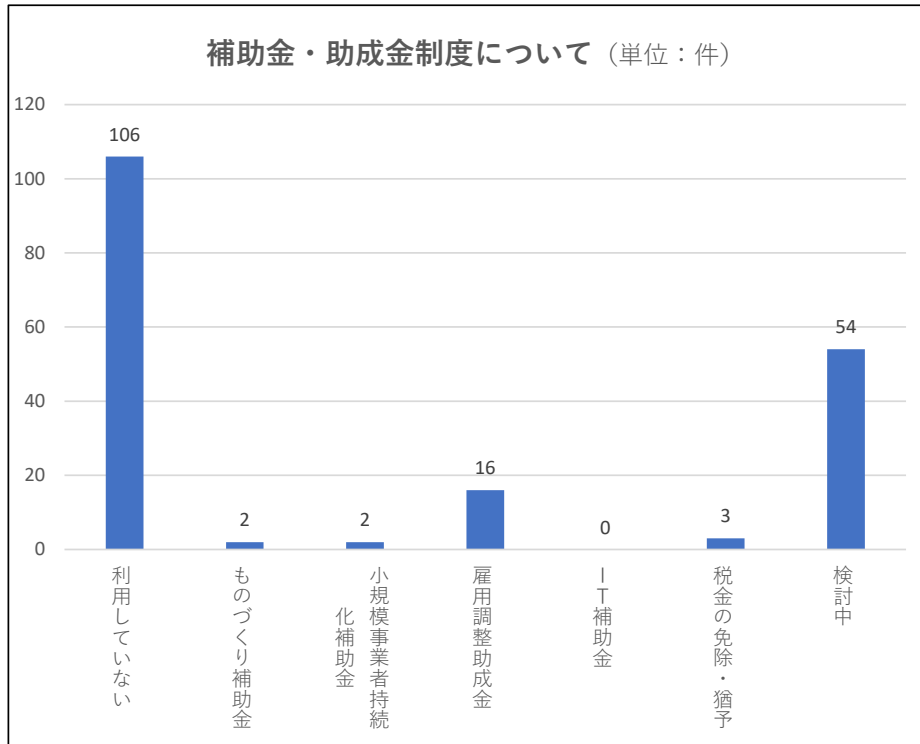
※上記 その他の内訳

- ・ 一部作業内容に時差を取り入れている
- ・ 残業の中止
- ・ 今後の勤務時間短縮
- ・ 週休2日から3日へ 分散型就業
- ・ シールド設置
- ・ 食堂の密接をさけるため休憩時間を2班に分けた
- ・ 残業をやめている
- ・ 待機児童をかかえる社員のフレックスタイム
- ・ 東京、大阪拠点はテレワーク、時差出勤導入済
- ・ 10時、15時休憩を時差にて
- ・ 訪問営業の抑制
- ・ 従業員の一部を休業させる
- ・ 社員同士の空間確保
- ・ 生産減少工場のみ4/30～5/2休業
- ・ 無菌のフロアー設置
- ・ 営業活動の自粛
- ・ シフトの見直し

(8) 各種資金繰り施策の利用の有無 (複数回答可)



(9) 補助金・助成金制度について (複数回答可)



(10) 国・県・市の支援策について望むことは (複数回答可)

